

ハゲタカ (2009)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 134分
初公開日 2009/06/06
公開情報 東宝

【キャッチコピー】

こんな国に、誰がした。

破壊者か？ 救世主か？

【解説】

買収ファンドを扱った元新聞記者の作家・真山仁の原作を基にNHKでドラマ化され、国内外で賞賛を得たTVシリーズを銀幕へ昇華した社会派ドラマ。本作は原作のシリーズ第3弾『レッドゾーン』をベースとしてTV版から4年後を舞台に、日本の大手自動車メーカーをめぐる繰り広げられる企業買収の天才“ハゲタカ”と中国系巨大ファンドから送り込まれた“赤いハゲタカ”の壮絶な買収戦争の行く末を緊迫感たっぷりに描く。主演の“ハゲタカ”こと鷺津にはTV版に引き続き「ヴァイブレータ」の大森南朋。共演に「カフーを待ちわびて」の玉山鉄二。監督はTV版の演出も手掛けた大友啓史。

徹底した合理主義で瀕死の日本企業を次々と買い叩き、“ハゲタカ”の異名をとった鷺津政彦も、今では絶望的な日本のマーケットに見切りをつけ、海外に生活の拠点を移していた。そんな鷺津のもとにある日、かつての盟友・芝野が訪ねてくる。彼が現在役員を務める日本の名門自動車メーカー“アカマ自動車”を、中国系巨大ファンドによる買収危機から救って欲しいと頼みに来たのだった。その買収の急先鋒となっているファンド、ブルー・ウォール・パートナーズを率いるのは、残留日本人孤児三世の劉一華（リュウ・イーファ）。彼は、鷺津が勤務していた米ホライズン社の元同僚で、自らを“赤いハゲタカ”と名乗っている。こうして、巨額の資金を背景に圧倒してくる劉との因縁めいた買収戦争に挑む鷺津だが…。

【クレジット】

監督	大友啓史
製作	富山省吾
製作プロデューサー	前田光治
企画	訓覇圭 遠藤学
エグゼクティブプロデューサー	諏訪部章夫
プロデューサー	市川南 訓覇圭 遠藤学
原作	真山仁
脚本	林宏司

『ハゲタカ』
『ハゲタカII』
『レッドゾーン』

撮影	清久素延	
美術	花谷秀文	
編集	大庭弘之	
音楽	佐藤直紀	
音楽プロデューサー	岩瀬政雄	
製作統括	岡田円治	
	島谷能成	
	入江祥雄	
	安永義郎	
	喜多埜裕明	
	石井博之	
	宮路敬久	
	大宮敏靖	
	大月昇	
	宮本幸一	
録音	湯脇房雄	
照明	川辺隆之	
助監督	會田望	
キャスティングプロデューサー	城戸史朗	
プロダクション統括	金澤清美	
出演	大森南朋	鷲津政彦
	玉山鉄二	劉一華
	栗山千明	三島由香
	高良健吾	守山翔
	嶋田久作	Kyusaku Shimada
	志賀廣太郎	
	小市慢太郎	
	グレゴリー・ペーカー	
	脇崎智史	
	浜田晃	
	エマ・ハワード	Emma Howard
	石丸謙二郎	
	中村譲	
	明日嘉	
	貴島功一朗	
	滝藤賢一	
	野村修一	
	クリストファー・ペレグリーニ	Christopher Pellegrini
	遠藤憲一	古谷隆史
	松田龍平	西野治
	中尾彬	飯島亮介
	柴田恭兵	芝野健夫